

1980. 7. 23.

# 九州大学 大型計算機センターニュース

No. 212

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号  
九州大学大型計算機センター  
共同利用掛 (TEL092-641-1101)  
内線 2505

## 目 次

◇ 新設コマンドについて .....	1
◇ SPSS (社会科学のための統計パッケージ) の 利用について .....	2
◇ 新規に登録されたライブラリについて .....	3
◇ ASTRA (汎用構造解析システム) の利用につ いて .....	4
◇ IPF (会話処理プログラミングパッケージ) の 利用について .....	4
◇ FORTRAN77 の使用制限の解除について .....	4

### ◇ 新設コマンドについて

直接呼出し形式コマンドプロシジャのコマンド名およびその内容をリストする TSS コマンドプロセッサ  
LISTP (LIST command Procedure) を新設しましたのでお知らせします。

入力方法は下記の通りです。

LISTP [コマンドプロシジャ名]

オペランド

コマンドプロシジャ名: 指定したコマンドの内容をリストする。省略時は全コマンド名をリストする。

使用例

下線を施した部分は入力メッセージを示す。

```

①  READY
    LISTP
    APLA
    ATNEASP
    ATNR0FS
    ATNSPELR
    DSCAN
    EASYSPSS
    FCMPDOWN
    GAME
    INTACT
    MNT78
    PADAMS78
    PL0TCG0
    PREPADAM
    PREVIEW
    PTRT0DA
    REFER
    R0FFS
    SPELLS
    STINGYR
    TELL
    READY

    ATNAPLA
    ATNR0FR
    ATNSGY
    ATNSPELS
    DSTATUS
    FCMP
    FCMPPLP
    HLISP
    LOGOFFC
    0CRT0DA
    PL0TC
    PL0TCL
    PREV
    PRINTR
    RECORD
    R0FFR
    SPELLR
    STINGY
    TABLE
    UNICS

```

```

②  READY
    LISTP PL0TC
00010  PR0C 1 DSN SYS0UT(0) LENGTHX(999) TIME(999) LIB( )
00020  C0NTR0L N0FLUSH PR0MPT
00030  ERR0R D0
00035  IF %STNUM=0 THEN EXIT
00040  FREE A(##A#)
00050  IF %STNUM=1 THEN FREE F(FT18F001 )
00060  ELSE FREE F(FT98F001 FT99F001 FT18F001 FT97F001 ) A(##B#)
00062  WRITE *** ABNORMAL END ***
00065  EXIT
00070  END
00075  SET %STNUM=0
00080  ATTR ##A# BL(480) LR(476) RECFM(V S)
00090  ALLOC F(FT18F001) DA(##HCBS##) NEW T SP(20 10) US(##A#) DELETE
00095  SET %STNUM=1
00100  RUN %DSN F0RT FIXED LIB( %LIB %0S.CALCOMP )
00110  ALLOC F(FT98F001) DA(##HCBS##) SHR
00115  ATTR ##B# BL(768) REC(F)
00120  ALLOC F(FT99F001) SY(%SYS0UT) US(##B#)
00124  ALLOC F(FT97F001) DA(*)
00135  SET %STNUM=2
00140  CALL %0S.PROGLM(CPC0NV) %SYS0UT,%LENGTHX,%TIME%
00150  FREE F(FT18F001 FT99F001 FT98F001 FT97F001)
00160  FREE A(##A# ##B#)
00165  WRITE *** NORMAL END ***
00170  EXIT
READY

```

(業務掛 電(内)2506)

◇ SPSS (社会科学のための統計パッケージ)の利用について

このたび、富士通㈱を仲介としてSPSS, Inc. との契約が完了し、SPSS第8版(最新版)が使えるようになりました。

ただし、今までテスト運用を行っていたSPSS京大第3版の機能のうち、林式数量化理論は組込まれますが、CLUSTER, DATA PATTERN, CONTOUR MAP, TRIANGRAM, QFACTOR, NONLINEAR MAPは使用できませんので注意下さい。

なお、SPSS第8版の運用は8月4日から開始しますが、それに伴い、現在テスト運用中の京大第3版のカタログドプロシジャ名がSPSSからKUSPSSに変更になりますのでご注意下さい。第8版の機能については、文献〔5〕をご参照ください。

使用例

1) SPSS第8版を使うとき

```

// EXEC SPSS
//SPSS. SYSIN DD *
RUN NAME
    :
FINISH
//

```

} SPSSのコントロール・カード

2) SPSS京大第3版(KUSPSS)を使うとき

```

// EXEC KUSPSS
//SPSS. SYSIN DD *
RUN NAME
    :
FINISH
//

```

} SPSSのコントロール・カード

### 参考文献

1. 三宅一郎, 山本嘉一郎 SPSS統計パッケージI基礎編, 東洋経済新報社, 1976.
2. 三宅一郎他 SPSS統計パッケージII解析編, 東洋経済新報社, 1977.
3. 三宅一郎 社会科学のための統計パッケージ, 東洋経済新報社, 1973.
4. N. N. Nie他 SPSS Second Edition, McGraw-Hill, 1975.
5. C. H. Hull他 SPSS Update, McGraw-Hill, 1979.
6. W. R. Klecka他 SPSS Primer, McGraw-Hill, 1975.
7. SPSS Pocket Guide, SPSS Inc.
8. SPSS Statistical Algorithms, SPSS Inc.

(ライブラリ室 電(内)2509)

### ◇ 新規に登録されたライブラリについて

以下のライブラリが登録されましたのでお知らせします。

IDコード	内 容	形 式	参 考 文 献
Y1/SHELX	結晶構造決定(SHELX)	コンプリート	当面, プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
Y1/PLOTP1 Y1/PLOTP2	HCBSによる分子の作図	コンプリート	当面, プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
Y0/HEPROP	HEPROP K:ヘリウム4の熱物性値	サブルーチン	当面, プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと
Y0/PSPCS	蛋白質原子座標の情報処理プログラム・システム	サブルーチン コンプリート	九大センター広報Vol.13, No.2, 1980
Y0/PARS	リモートセンシングデータ処理のためのプログラムパッケージ(PARS)	コンプリート	当面, プログラム相談室または図書室の資料を参照のこと

◇ ASTRA (汎用構造解析システム)の利用について

新しいアプリケーションプログラムとして、ASTRA (Advanced Structural Analyzer)が使えるようになりました。ASTRAは、米国ボーイング社で開発された有限要素法の総合プログラムで、航空機、建築などの全体解析から、歯車、ピストンなどの部品に及ぶ広範囲の構造物を対象とした汎用構造解析システムです。

使用に際しては下記のマニュアルを参照ください。

FACOM ASTRA解説書I (入力言語解説)	99504002-2
FACOM ASTRA解説書II (基礎理論概説)	99AR-0010-2
FACOM ASTRA解説書III (要素マトリクス解説)	99AR-0020-1
FACOM ASTRA解説書IV (適用解説)	99AR-0017-1
FACOM OSIV/F4 ASTRA使用手引書	64AR-5200-1
FACOM OSIV/F4 ASTRA/PLOT解説書	64AR-5220-2
FACOM OSIV/F4 ASTRA/RG解説書	64AR-5210-2

(ライブラリ室 電(内)2509)

◇ IPF (会話処理プログラミングパッケージ)の利用について

OS IV/F4の新機能として、IPF (Interactive Programming Facility)が使えるようになりました。IPFは、FORTRAN, PL/IおよびCOBOLで書かれたプログラムからTSSコマンドを呼出すための機能です。ただし、LOGON, LOGOFF, LIBRARY, TEST, TESTFORT, TESTCOBOL, TESTPLI, PROFILE, BASIC, EDIT, OUTPUT, EXEC, LISTCATコマンドをIPFによって呼出すことはできません。

なお、使用法については下記のマニュアルを参照してください。

FACOM OSIV/F4 会話処理プログラミングパッケージ (IPF) 使用手引書 64SP-3500-1

(ライブラリ室 電(内)2509)

◇ FORTRAN 77の使用制限の解除について

センタニュース No. 209でお知らせしたように、FORTRAN 77をEDITコマンドなどで利用することができませんでしたが、OSのレベルアップにより、その制限が解除されました。内容識別修飾子FORT 77を使うことによって、FORTRAN GE/HEと同じように使えるようになりましたのでご利用ください。

(ライブラリ室 電(内)2509)